



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社アーバネットコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3242 URL <http://www.urbanet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 信治
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 赤井 渡 (TEL) 03-6630-3051
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 2020年3月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年7月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	8,256	△28.0	747	△47.0	591	△54.8	406	△55.2
2019年6月期第2四半期	11,473	29.9	1,412	15.9	1,306	18.2	906	19.6

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 406百万円(△55.2%) 2019年6月期第2四半期 906百万円(19.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	15.72	15.72
2019年6月期第2四半期	36.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	32,356	10,510	32.5
2019年6月期	30,467	8,363	27.4

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 10,503百万円 2019年6月期 8,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	7.00	—	11.00	18.00
2020年6月期	—	10.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,380	6.5	2,380	10.8	2,090	9.2	1,450	10.7	50.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	31,374,100株	2019年6月期	25,158,100株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	62株	2019年6月期	62株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	25,858,864株	2019年6月期2Q	25,146,059株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社グループは、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2020年2月7日(金)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高82億56百万円（前年同四半期比28.0%減）、営業利益7億47百万円（前年同四半期比47.0%減）、経常利益5億91百万円（前年同四半期比54.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億6百万円（前年同四半期比55.2%減）となりました。

前年同四半期比では大幅な減少となりましたが、2019年8月8日に公表された決算短信において開示いたしました当第2四半期業績予想である売上高81億50百万円、営業利益6億50百万円、経常利益5億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益3億50百万円の全てを達成しており、下期偏重である当期としては、堅調に推移したと認識いたしております。

また、当下期売上計上を予定している物件についても全て売買契約を締結しており、当期業績についても開示数値の達成は確実であると認識いたしております。

各事業内容別の業績は以下のとおりであります。

なお、当社グループは投資用・分譲用マンションの開発・仕入及び販売を主体とする不動産事業の単一セグメントであるため、不動産事業内容別に記載しております。

(不動産開発販売)

投資用ワンルームマンション5棟263戸並びに店舗1棟3戸の売却により、売上高合計は79億73百万円（前年同四半期比28.7%減）となりました。

(不動産仕入販売)

買取再販（2戸）の売却により、不動産仕入販売の売上高合計は70百万円（前年同四半期比8.0%減）となりました。

(その他)

不動産仲介及び不動産賃貸業等により、その他の売上高合計は2億12百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は前連結会計年度末に比べ18億89百万円増加した323億56百万円となりました。

これは主として、2019年12月に実行した公募増資並びにオーバーアロットメント（第三者割当増資）を合わせた20億16百万円の資金増加により、現預金が19億45百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億57百万円減少した218億45百万円となりました。

これは主として、売上計上に伴う買掛金10億5百万円と前受金4億33百万円の減少に加え、未払法人税が2億88百万円減少したことなどから流動負債が18億39百万円減少したのに対し、開発用地購入資金の借入のための長期借入金15億93百万円の増加を中核とした固定負債15億82百万円の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ21億46百万円増加し、105億10百万円となりました。

これは主として前述の増資による資本金並びに資本準備金の増加に加え、利益剰余金が1億29百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、下期偏重という予定どおりの売上計上とそれに伴う仕入債務の返済に対し、開発用地の仕入が厳しい環境下においても堅調に進んだことによる営業活動によるキャッシュ・フローのマイナスと、その用地購入資金借り入れによる長期借入金の増加に公募増資が加わり財務活動によるキャッシュ・フローが大きくプラスとなったことにより、前連結会計年度末に比べて19億45百万円増の72億40百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の減少は、12億42百万円（前連結会計年度は20億43百万円の増加、前年同四半期は5億86百万円の増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は、97百万円（前連結会計年度は1億67百万円の減少、前年同四半期は8百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の増加は、32億84百万円（前連結会計年度は8億1百万円の減少、前年同四半期は3億78百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2020年6月期）の連結業績予想につきましては、2019年8月8日に開示しております「2019年6月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,305,056	7,250,390
販売用不動産	3,762,250	997,469
仕掛販売用不動産	15,499,820	18,256,297
仕掛品	—	150
その他	305,462	275,254
流動資産合計	24,872,589	26,779,562
固定資産		
有形固定資産	4,996,018	5,009,747
無形固定資産	3,172	2,729
投資その他の資産	595,429	564,197
固定資産合計	5,594,620	5,576,674
資産合計	30,467,209	32,356,237
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,046,486	1,040,550
短期借入金	723,528	719,425
1年内返済予定の長期借入金	8,879,044	8,857,621
リース債務	20,510	16,832
未払法人税等	470,193	181,678
株主優待引当金	37,893	17,357
その他	1,331,168	835,505
流動負債合計	13,508,823	11,668,970
固定負債		
長期借入金	8,473,821	10,067,112
リース債務	36,161	29,494
退職給付に係る負債	48,600	46,121
その他	35,862	33,806
固定負債合計	8,594,444	10,176,533
負債合計	22,103,268	21,845,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,685,249	2,693,701
資本剰余金	1,183,376	2,191,829
利益剰余金	5,487,632	5,617,519
自己株式	△17	△17
株主資本合計	8,356,240	10,503,032
新株予約権	7,700	7,700
純資産合計	8,363,940	10,510,732
負債純資産合計	30,467,209	32,356,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
売上高	11,473,758	8,256,816
売上原価	9,426,915	6,842,245
売上総利益	2,046,843	1,414,571
販売費及び一般管理費	634,756	666,814
営業利益	1,412,086	747,756
営業外収益		
受取利息	19	30
受取配当金	—	150
その他	3,757	1,576
営業外収益合計	3,777	1,757
営業外費用		
支払利息	92,089	91,316
支払手数料	17,362	41,813
株式交付費	—	18,582
その他	16	6,789
営業外費用合計	109,468	158,501
経常利益	1,306,395	591,013
税金等調整前四半期純利益	1,306,395	591,013
法人税、住民税及び事業税	418,938	156,517
法人税等調整額	△19,467	27,871
法人税等合計	399,471	184,388
四半期純利益	906,923	406,625
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	906,923	406,625

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	906,923	406,625
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	906,923	406,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	906,923	406,625
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,306,395	591,013
減価償却費	57,662	53,034
株式交付費	—	18,582
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△13,572	△20,535
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,748	△2,479
受取利息及び受取配当金	△19	△180
支払利息	92,089	91,316
リース投資資産の増減額(△は増加)	11,438	13,952
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,056,810	8,153
仕入債務の増減額(△は減少)	437,266	△1,005,936
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,365	—
その他	△99,595	△455,967
小計	733,237	△709,045
利息及び配当金の受取額	20	180
利息の支払額	△90,910	△93,147
法人税等の支払額	△56,191	△440,200
営業活動によるキャッシュ・フロー	586,155	△1,242,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,150	△96,402
その他	—	△650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,150	△97,052
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△81,000	△4,103
長期借入れによる収入	4,200,428	4,347,040
長期借入金の返済による支出	△4,249,849	△2,775,172
社債の償還による支出	△16,000	—
リース債務の返済による支出	△10,367	△10,584
株式の発行による収入	4,956	2,003,383
配当金の支払額	△226,192	△275,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	△378,025	3,284,598
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	199,979	1,945,334
現金及び現金同等物の期首残高	4,221,064	5,295,056
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,421,044	7,240,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、投資用・分譲用マンションの開発・仕入及び販売を主体とする不動産事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。